

八木沢銅屋場製鉄遺跡

街道の遺跡

歴史の散歩道

塩や海産物を運ぶ人馬が行き交った奥州西街道（塩の道）。峠の険しい道を登り来た人々を迎えていたのが八木沢宿です。

『八木沢銅屋場製鉄遺跡』は、旧八木沢宿のすぐ側にあります。「八木沢字銅屋場」というのは現在も使われている地名で、多量の鉄滓が出土することから、一定期間ここで鉄の精錬が行われていたと考えられています。鉄滓というのは、鉱石から鉄を精錬する際に出る不純物のことです。

相馬中村藩が、岩手県南部野田地方から買い入れていた鉄鉱石や粗鉄は、原釜や請戸港で陸揚げされ、牛や馬の背に乗せて領内各地に送られました。それらは運ばれた先で延鉄にされた後、農具などの鍛冶製品に加工され、集落に供給されました。

遺跡が山間部に位置するのは、鉄を溶かす燃料となる大量の薪が必要だったため、粗鉄などを山間部に運び入れる方が効率的だったからと考えられています。村内では、八木沢地区の他にも蔵平地区で、同時代と思われる製鉄遺跡が確認されています。

銅屋場製鉄遺跡近くの街道沿いには『六文字名号供養碑』が残ります。高さ2m以上もある石碑で、「南無阿弥陀仏」の6文字の他「宝暦七年」の年号や石工の名などが刻まれ、台座には「右原町」「左中村」の文字も見えます。また、村が平成元年に整備した塩の道の碑が「塩倉跡」「団子茶屋跡」など各所にあり、塩の道として栄えた奥州西街道の面影をしのぶことができます。



遺跡内で地中から顔を出していた鉄滓。鉄滓は「てっし」の他「てっさい」という読みもあります。



八木沢銅屋場製鉄遺跡の入口。遺跡は平成23年3月に飯館村指定文化財の指定を受けています。

交流センター内はクリスマスの雰囲気にも包まれています。図書ボランティアの方々に壁面の装飾や本の並び替えをしてもらい、その時の季節を楽しめるような工夫をしています。図書ボランティアの方々には、交流センター内の図書整理、図書の登録、いいいたて希望の里学園までの里のことも園での読み聞かせ活動にも積極的に取り組んでもらっています。

2023年もたくさんの方々にご利用いただきありがとうございました。2024年も引き続きよろしくお祈りいたします。



季節に合わせた本の並び替えや館内の装飾も楽しんでください

ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。

いいいたて 8 イノサル通信

見分けて対策！～タヌキ、アライグマ、ハクビシン、アナグマ～

タヌキという動物を皆さんご存じだと思いますが、どのくらいはつきりとその姿を思い浮かべられますか？タヌキくらいの大きさの動物は何種類かいて、「中型哺乳類」と呼ばれています。見た目は似ていても、対策は異なりますので、見分けて、有効な対策ができるようにしましょう。

<p>タヌキ</p> <p>目の周りは黒い、尾は太く先が黒い。肉球4本指。痕跡▷1か所に大量の糞。被害▷雑食性で、基本的には地面から届く農作物等を食べる</p>	<p>アライグマ</p> <p>特定外来生物 ※1</p> <p>耳の縁は白い、尾はしましま。はつきりとした5本指。痕跡▷5本の爪痕が平行につく。被害▷木や柱をよじ登り、果樹等への食害や家屋に侵入する。</p>
<p>ハクビシン</p> <p>重点対策外来種 ※2</p> <p>鼻筋は白い、尾は細長い。肉球5本指。痕跡▷枝についたまま下からかじる。被害▷身軽でロープ等を渡り、果樹等への食害や家屋に侵入する。</p>	<p>アナグマ</p> <p>耳は小さく、尾は短い。5本指、爪が目立つ。被害▷イチゴ等の食害や小動物を食べるために農地等に穴を掘ることがある。</p>

※1 外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものが指定されている。 ※2 外来種の中で、甚大な被害が予想されるため、対策の必要性が高いもの。

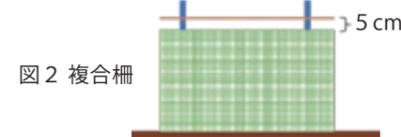
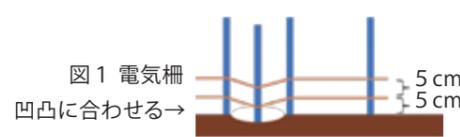
対策

- まずは どんな動物が相手でも出没や被害を減らすには、餌と隠れ場所を無くすことです。周囲の放棄果樹や廃棄作物の管理、やぶの刈り払い等を徹底しましょう。
- 農業被害 アライグマやハクビシンは登る能力があるため、農地への侵入を防ぐためには、電気柵を上手に使う必要があります。電気柵のみの場合、電線が鼻に当たるよう、地面の凹凸に合わせて高さを5cmと10cmにする必要があります。（図1）
- また、登らせてから感電させる中型哺乳類用の複合柵として、白落くん等があります。この場合、鳥獣用ネット等の上部に電線を設置するため、設置の難しさや草刈りの手間は軽減されます。（図2）特にハクビシン対策の場合、支柱やロープ等が柵をまたがないように注意しましょう。（下記に「白落くん」設置マニュアルQRコード）
- 家屋侵入 柱等に爪痕や泥がついている場所を探し、侵入口を塞ぎましょう。周囲に複数いる場合、捕獲しても侵入口がそのままだと、また侵入されてしまいます。

(参考) 白落くん設置マニュアル



埼玉県農業技術研究センターHP



イノサル通信は村の鳥獣対策を支援する鉄谷さんからのお知らせです。



福島県避難地域鳥獣対策支援員

鉄谷 龍之 さん

平成31年4月から同支援員。令和3年から飯館村の鳥獣対策に携わり、今年度から村の主担当。専門は野生動物管理・鳥獣被害防除。